

# 【平成 28 年 11 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

静岡県商工会連合会

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 28 年 11 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

## 記

### 1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 28 年 11 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 37 商工会より回答）【回収率 97.4%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

### 2 概要（トピックス）

#### 【11月期の産業全体の業況 DI は好転、10 業種中 5 業種で好転を示した】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-15.5（前月-16.9、前年同月-19.1）で、前月と比べ 1.4pt 好転した。

#### 【製造業】

業況は-7.2（前月-10.5、前年同月-10.6）と前月と比べ 3.3pt 好転した。自動車関連の受注量が、増加し、増収につながったとの報告が寄せられた。

#### 【建設業】

業況は-5.4（前月-7.9、前年同月-13.2）と前月と比べ 2.5pt 好転した。慢性的に公共工事が減少しているとの報告や、住宅の新築受注が増えないといった報告があった。

#### 【小売業】

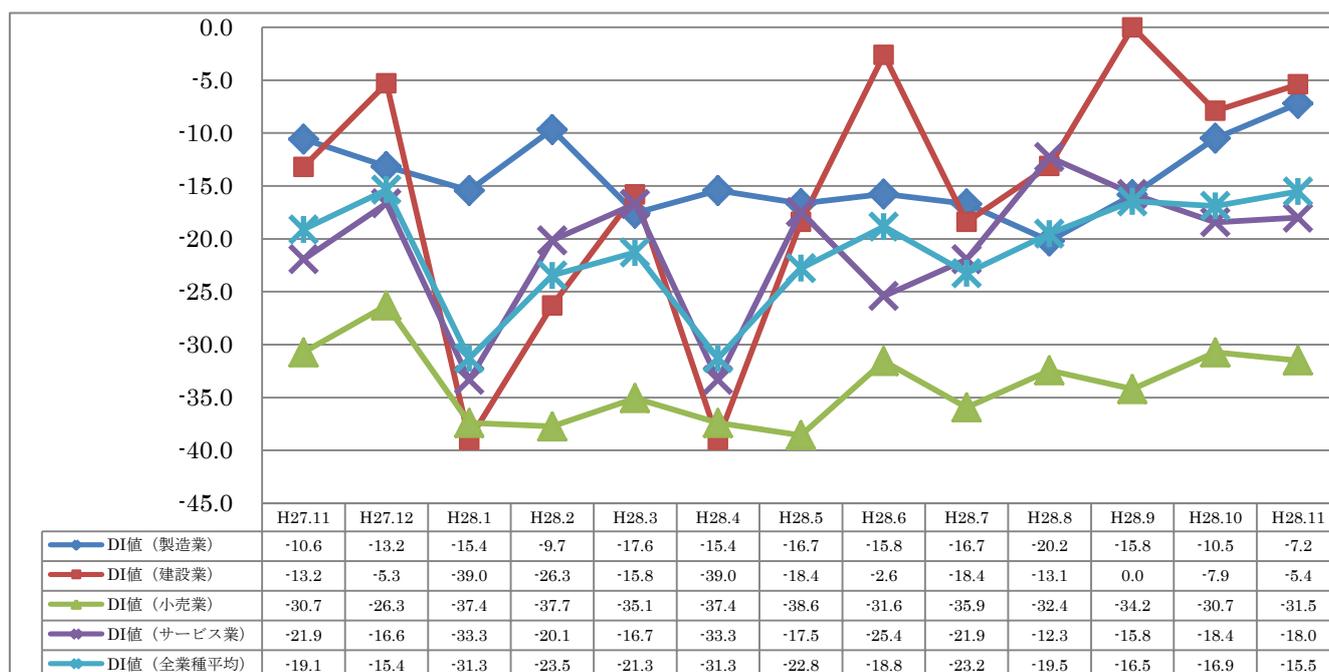
業況は-31.5（前月-30.7、前年同月-30.7）と前月と比べ 0.8pt 悪化した。衣料品では、寒くなり冬物の売上があがった一方で、食品関係では、野菜や果物の仕入価格が高騰したことにより、売上が伸びないとの報告が寄せられた。

#### 【サービス業】

業況は-18.0（前月-18.4、前年同月-21.9）と前月と比べ 0.4pt 好転した。業界全体としては、相変わらず、業況は横ばいであり、今のところ企業努力によりなんとかかしている状況だが、先行きは依然として不安定であるとの報告が寄せられた。

### 3 本調査に関するお問合せ 企画財政課 TEL054-255-8080〔担当：前田、吉本〕

## ＜平成 28 年 11 月期 業種別業況 DI 推移表＞



### ＜経営指導員コメント抜粋＞

#### 【製造業】(食品品製造業・繊維工業・機械金属製造業)

- ・食品原料の価格高騰により、仕入単価が上昇している。経費削減に努めているが、売値に転嫁をしないと採算を取るのが難しくなっている。(伊豆)
- ・エアコン部品は年末に向けて、受注が多くなってきている。また自動車関連では、来年の引き合いが出てきたことで増収減益が見込める模様。(富士駿東)

#### 【建設業】

- ・年始に向けて住宅リフォームの受注が増加しているが、相変わらず新築着工が少ないため、大きな売上にはつながらない。(中部)
- ・慢性的に公共工事が減少しており、事業毎の差異が大きく、建設業界全体の平均を見るのが難しくなっている。(富士駿東)
- ・人材不足が顕著であり、若年従業者の不足が業界全体で課題となっている。(中部)

#### 【小売業】(衣料品小売業・食品品小売業・耐久消費財小売業)

- ・気温低下で機能性の下着の売れ行きが良いが、ユニクロ等大型店への顧客の流失がある。(中東遠)
- ・中学入学準備の時期になり、カタログの問い合わせが多数あり、年度末へ向けて期待ができる。(中部)
- ・野菜の高騰が続き、仕入れ量が少なくなっており、なかなか売上転嫁には結びつかず苦戦が続く。(富士駿東)

(富士駿東)

#### 【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・テレビドラマの影響で予約が増加しているが、宿泊客数は夏以降伸び悩んでいる。また団体客での予約が減少している点とインバウンドが一段落したため全体の客数は減り続けている。(伊豆)
- ・クリーニング業では、大口客であった企業の倒産があったためなかなか売上回復できない例もある(中部)

# 小規模企業景気動向調査(平成 28 年 11 月期)

## 1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-24.3	-21.0	悪化
売上	-16.2	-15.8	減少
仕入単価	16.2	26.2	低下
採算	-24.3	-23.7	悪化
資金繰り	-5.4	-2.6	悪化

## 2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.4	-5.3	悪化
売上	-10.8	-7.9	減少
仕入単価	8.1	10.5	低下
採算	-8.1	-5.3	悪化
資金繰り	-5.4	-5.3	悪化

## 3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	8.1	-5.2	好転
売上	5.4	-2.6	増加
仕入単価	8.1	5.2	上昇
採算	-5.4	7.9	悪化
資金繰り	8.1	2.6	好転

## 4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.4	-7.9	好転
売上	-2.7	-5.3	増加
仕入単価	8.1	5.3	上昇
採算	-16.2	-7.9	悪化
資金繰り	-18.9	-18.4	悪化

## 5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-43.2	-42.2	悪化
売上	-24.3	-31.5	増加
仕入単価	5.4	5.3	上昇
採算	-27.0	-23.7	悪化
資金繰り	-27.0	-34.2	好転

## 6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-24.3	-18.4	悪化
売上	-13.5	-18.4	増加
仕入単価	29.7	31.6	低下
採算	-32.4	-26.3	悪化
資金繰り	-13.5	-10.5	悪化

## 7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-27.0	-31.6	好転
売上	-27.0	-18.5	減少
仕入単価	16.2	21.1	低下
採算	-32.4	-23.7	悪化
資金繰り	-18.9	-18.4	悪化

## 8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	-7.9	好転
売上	-13.5	-5.3	減少
仕入単価	8.1	13.2	低下
採算	-5.4	-7.9	好転
資金繰り	-8.1	-7.9	悪化

## 9.洗濯業

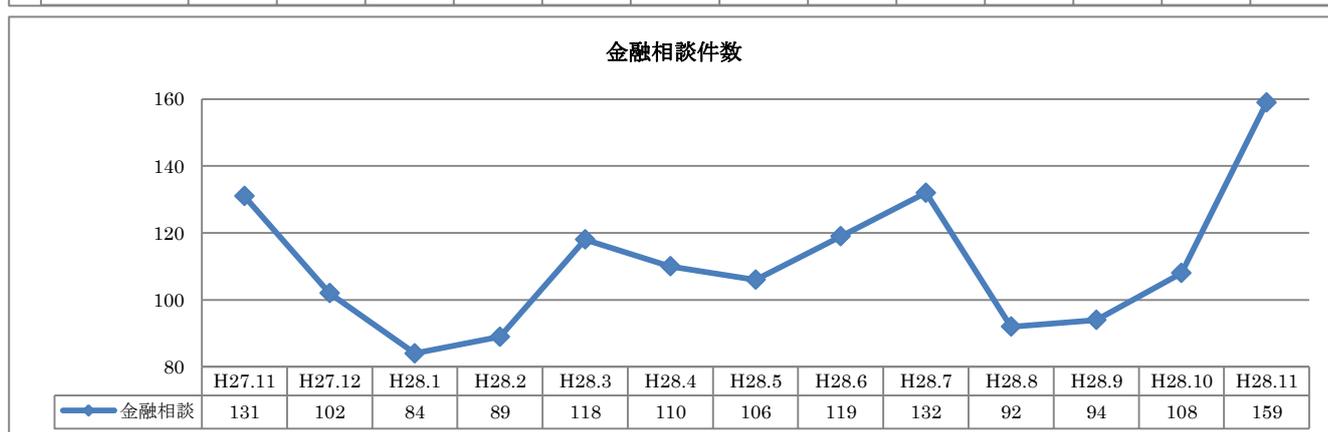
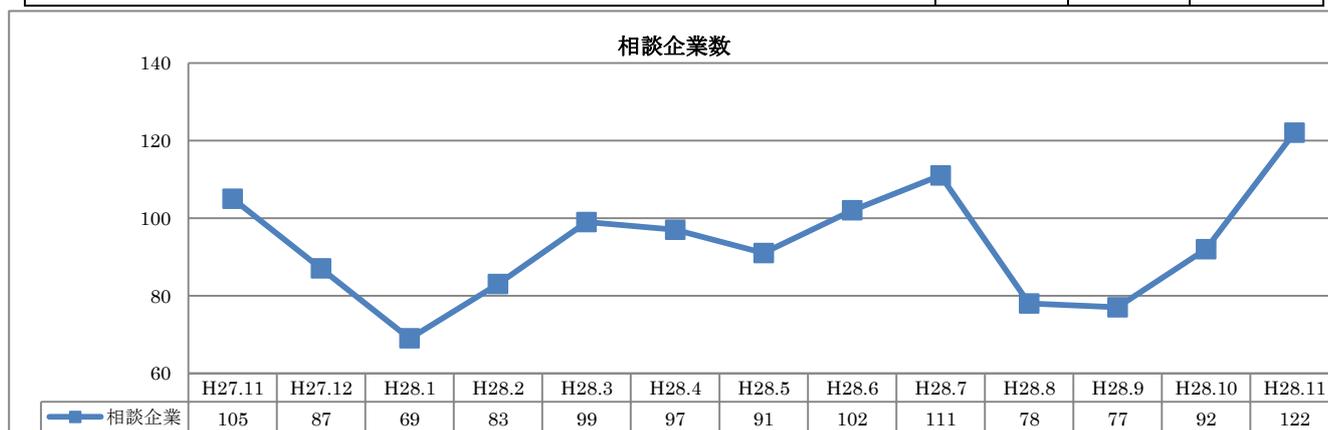
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-27.0	-29.0	好転
売上	-16.2	-15.8	減少
仕入単価	8.1	5.3	上昇
採算	-8.1	-7.9	悪化
資金繰り	-16.2	-15.8	悪化

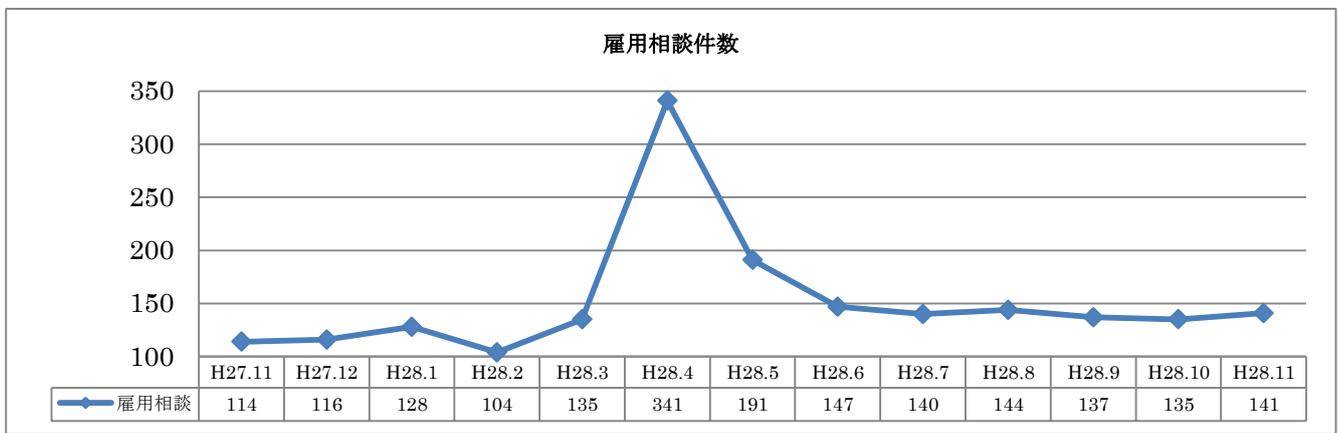
## 10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-27.0	-18.4	悪化
売上	-29.7	-18.4	減少
仕入単価	2.7	2.6	上昇
採算	0.0	0.0	不変
資金繰り	-13.5	-7.9	悪化

## 金融・雇用相談実績月次報告(平成 28 年 11 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	122	92	30
【金融相談件数】	159	108	51
新規融資（借換えを除く）	86	68	18
既存債務の借換え	59	33	26
借入れ条件変更	3	4	-1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	11	3	8
【雇用相談件数】	141	135	6





### 【金融相談】

金融相談件数は、159件と前月(108件)に比べ51件増加した。相談内容については、**新規融資**が増加し、**既存債務の借換え**も増加した。

#### <経営指導員コメント>

- ・一日公庫を開催。相談件数は6件と昨年を上回る。(伊豆)
- ・低金利の時代ではあるが、資金需要は少ない。(富士駿東)
- ・建築業者よりトラックの設備資金申込あった。金融指導と共に小規模企業共済の制度説明、加入を勧めた。(西遠)

### 【雇用相談】

雇用相談件数は、141件と前月(135件)に比べ6件減少した。雇用保険に関する相談が多い。

#### <経営指導員コメント>

- ・人手不足が深刻化してきている。求人を出しているが、申込みがこない。(伊豆)
- ・若手社員の定着率向上にすいての相談があった。(中部)
- ・就業規則について、従業員から内容確認を求められるケースが増えてきた。(西遠)

### 【その他商工会管内に関するコメント】

- ・11/13に初めてとなるトライアスロン大会が開催され、300名を超える参加があった。商工会としても女性部、職員がスタッフとして協力した。(伊豆)
- ・小規模企業持続化補助金の公募が開始されたが、申請相談者が過去の採択者が多い。(中部)
- ・地域の産業祭を開催。通算36回目、商工会が実行委員会になってから9回目。来場者も多く大変賑わった。(西遠)